【注意】この書面は，相手方から閲覧又は謄写の申請があれば許可されることがあります。

事情説明書（婚姻費用分担）

この書面は，本件調停に関する事項について，事前に事情等をお尋ねするものです。下記の事項に回答し，末尾に署名・押印をして，ご提出ください。

1　今回あなたがこの申立てをした「きっかけ」「動機」を書いてください。	□　裁判所の調停で婚姻費用の取決めをしたいから。 □相手方とある程度の話合いができている。　□相手方と話合いができていない。 □　事情の変更により，改めて婚姻費用の取決めをしたいから。 □相手方とある程度の話合いができている。　□相手方と話合いができていない。 □
2　調停で対立すると思われることはどんなことですか。（該当するものに，チェックしてください。複数可。）	□　申立人の収入の額　　□　相手方の収入の額 ※「婚姻費用分担請求調停を申し立てる方へ」を参照し，収入に関する書類等を提出してください。 □　申立人にかかる費用の額 { □　医療費 / □　その他（　　） } □　未成年者にかかる費用の額 { □　大学，私立小中高校の学費　□　医療費 / □　その他（　　） } □　婚姻費用の取決めの有無や内容 □　その他　（　　）

3　現在同居中の家族について書いてください。

申　立　人（あなた）				相　手　方			
氏　名	年齢	続柄	職業等	氏　名	年齢	続柄	職業等
		本人				本人	

4　それぞれの職業・収入はどのくらいですか。	職業　　収入　□有　□無 月収（手取り）　　約　　万円 賞与（年　　回）合計約　　万円 □実家等の援助を受けている。月　　万円 □生活保護等を受けている。　月　　万円	職業　　収入　□有　□無 月収（手取り）　　約　　万円 賞与（年　　回）合計約　　万円 □実家等の援助を受けている。月　　万円 □生活保護等を受けている。　月　　万円
5　住居の状況について記入してください。	□　自宅（ローン月額　　円） →　ローンの主債務者は，□申立人　□相手方 →　□申立人□相手方が，ローンを支払っている。 □　申立人及び当事者以外の家族所有 □　賃貸（賃料月額　　円） →　□申立人　□相手方が，賃料を支払っている。 □　その他（　　）	□　自宅（ローン月額　　円） →　ローンの主債務者は，□申立人□相手方 →　□申立人　□相手方が，ローンを支払っている。 □　申立人及び当事者以外の家族所有 □　賃貸（賃料月額　　円） →　□申立人　□相手方が，賃料を支払っている。 □　その他（　　）

平成　　年　　月　　日　　申立人　　㊞